

# あしたの空へ

令和4年 11月号  
 北区立滝野川第三小学校長 関口 泰正  
 巡回拠点たきさん 巡回指導教員

秋も深まり肌寒い日も増えてきました。少しずつ冬が近付いてきているのを感じます。子供たちの中には元気いっぱい、「まだまだ半袖半ズボンでいけるよ!」と言っている子もいますが、体温調節が大切になる時期でもあります。御家庭でもお子様の服装などを一緒に確認して、体調管理に気を付けていただければと思います。

11月に入り、音楽会に向けて子供たちが一生懸命練習をする様子を見ることができます。「今日は楽器のオーディションがあるんだ…」と緊張する姿や、元気いっぱいに歌を歌う姿など、音楽会に真剣に取り組む姿を見ると「頑張れ!」と応援したくなります。お父さんお母さんの前で素晴らしい演奏、合唱ができるように本番まで頑張ってもらいたいです。

秋ということで『読書の秋』について取り上げたいと思います。子供たちに「読書は好き?」と聞いてみると、「好き!」「嫌い…」と様々な答えが返ってきます。「嫌い」と言う子にその理由を聞いてみると、「文字ばかりでつまらない。」「ゲームとか漫画とかの方が面白い。」という答えが返ってくるのですが、「漢字が読めなくて分からない…」という答えが返ってくる場合があります。

漢字と聞くと「漢字テストでよい点数が取れない…」と『書く』能力に目が行きがちですが、『読むのが苦手』『使うのが苦手』など、『漢字が苦手』ということには様々なとらえ方があることを裏面にて紹介させていただきます。

## 巡回カレンダー 11月



10月31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	
滝三小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	文化の日	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	
7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)	
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	
14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・もみじ小 音楽会
21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)
滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	勤労感謝の日	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝三小・谷端小 音楽会
28日(月)	29日(火)	30日(水)			
もみじ小	滝二小・滝三小 もみじ小・谷端小	滝二小・滝三小 もみじ小			

巡回拠点たきさんで実施した研修会で話題に出た、講師の先生のオススメの本（月刊 実践みんなの特別支援教育 2022年10月号）の内容を下記の表にまとめました。内容が少し難しいのですが、もし興味があればご確認ください。漢字に関して、『漢字が苦手な子』と一括りにとらえるのではなく、『漢字を読むのが苦手な子』、『漢字を書くのが苦手な子』、『漢字を使うのが苦手な子』と分けて考えてあげることが、子どもに教える、子どもの手助けをする上で大切になるとのことでした。

	つまずきの背景	支援のポイント
読み	「文字（文字の形）」に対して、「音（読み方）」を対応させることに苦手さがある。 ※漢字は平仮名と比べて、形が複雑で音訓読みもあり、覚えるのが難しいと言われています。	「形」と「音」だけではなく、「意味」にも注目させる。①意味を表す絵を添えて読み方を考える。（図1）②同じ部首の漢字を集めて部首の意味と漢字の意味の関連を考える。など
	漢字が表している言葉、意味を知らない（知っている言葉が少ない？）。	知っている言葉を増やすこと、言語能力を上げることを優先する。
書き	「読み」の段階でつまずきがある	上記の読みの支援を優先する。
	漢字が表している言葉、意味を知らない（知っている言葉が少ない？）。	「漢字の書き」ではなく、知っている言葉を増やすことを優先する。
	（漢字の）形をとらえる力、（漢字の）形を思い出すことに苦手さがある。	漢字を視覚的にとらえるのではなく、漢字の形を言語化してとらえる練習を行う。（図2）
	「書く」という行動に対して、不器用さや抵抗感があり、漢字学習に苦手さを感じている。	書く量を減らす。（字のバランスや、とめ、はね、はらいなど）求める基準を下げる。
使用	読み方、書き方が分かって、「（教科書、ドリルにないから）知らない。」と判断してしまう。	「書けるよ。」と声を掛けたり、読み方について考える習慣を付ける練習を行う。（図3）
	「習っている漢字で書ける」という発想がない。（書ける可能性を考えていない可能性も…）	漢字で書ける言葉には印をつけ、「習った漢字で書けるかも？」と考える習慣を付ける。

（図1）漢字イラストカード かもがわ出版



（図3） 「読み方を考える練習」プリント例

「金魚」の読み方を考えよう

( ) ( ) ( ) ( )

金 魚

「金」「魚」それぞれの読み方を思い出してメモしよう  
わからないときは辞書などで調べてみよう！

(きん) (かね) (さかな) (ぎょ)

金 魚

組み合わせて考えてみよう  
きんさかな、 きんぎょ、 かねさかな、 かねぎょ

この中から、聞いたことがありそうな言葉を考えてよう  
きんぎょ

（図2）スマイル・プラネット スマイル式プレ漢字プリント

